

2023年6月27日

2023年3月期連結決算概要

# 財務ハイライト

---

人と技術と環境の調和



高圧ガス工業株式会社

## 2023年3月期連結決算概要

—前年同期比—

(単位 百万円)

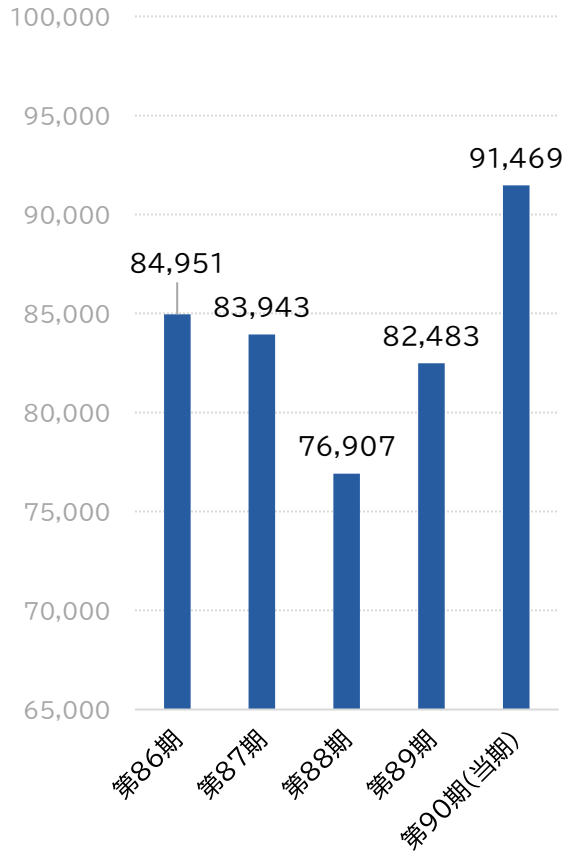
	第89期 2022年3月期		第90期 2023年3月期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
売上高	82,483	100.0%	91,469	100.0%	8,986	10.8%
営業利益	4,720	5.7%	5,116	5.5%	395	8.3%
経常利益	5,403	6.5%	5,809	6.3%	405	7.5%
税金等調整前当期純利益	6,274	7.6%	5,961	6.5%	△ 312	△ 4.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,149	5.0%	3,941	4.3%	△ 208	△ 5.0%

	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
設備投資額(取得ベース)	4,574	5.5%	6,834	7.4%	2,259	49.4%
減価償却費	2,311	2.8%	2,610	2.8%	299	12.9%

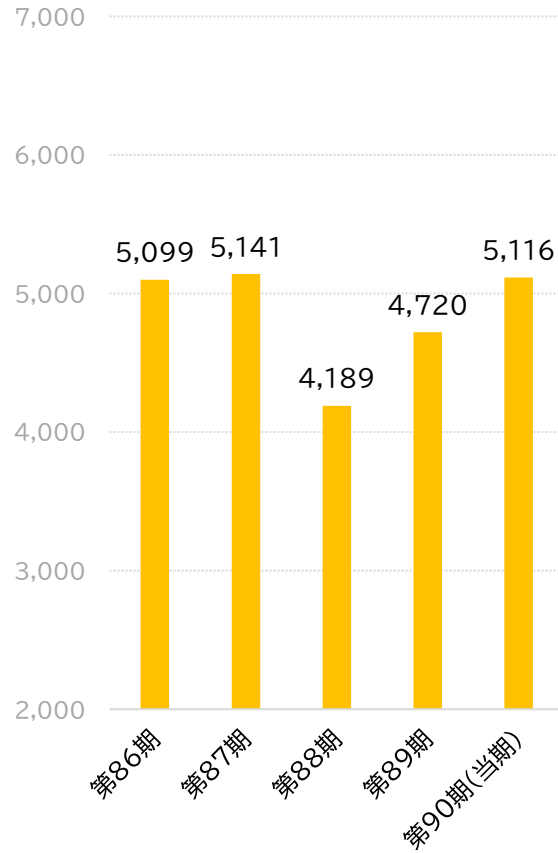


(単位 百万円)

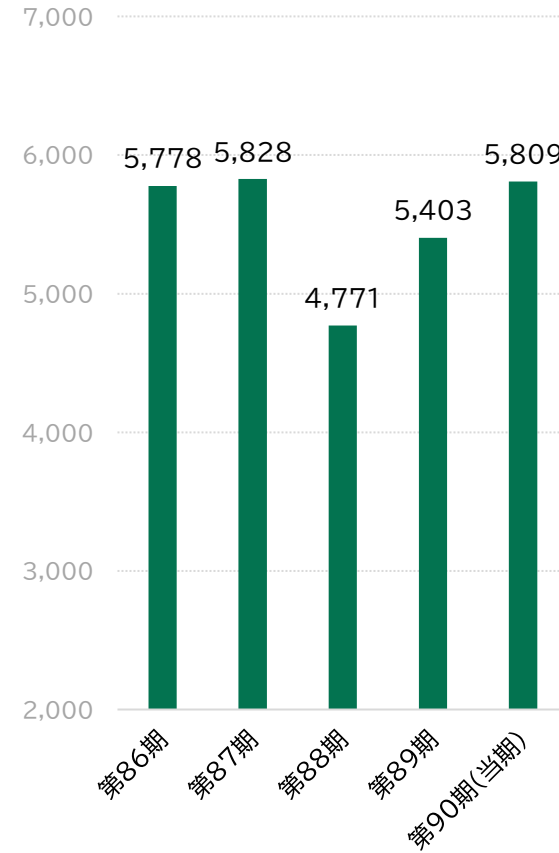
### 売上高



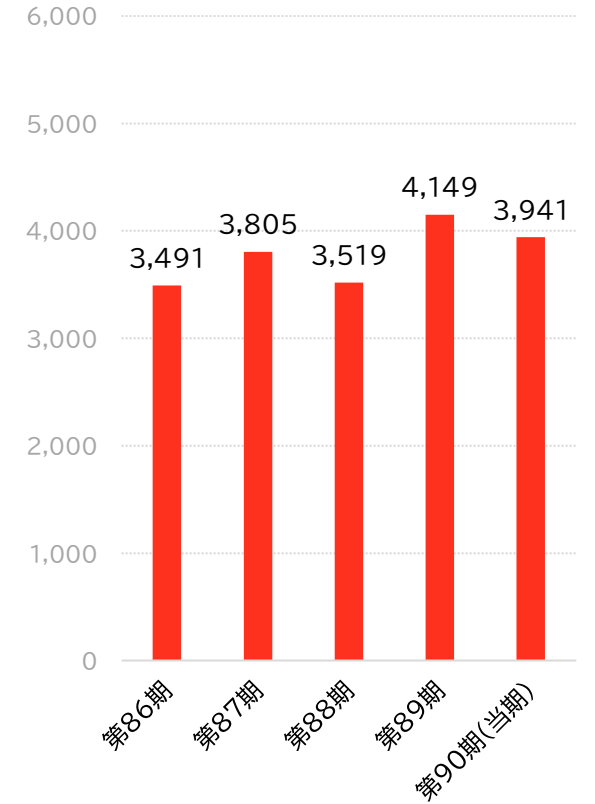
### 営業利益



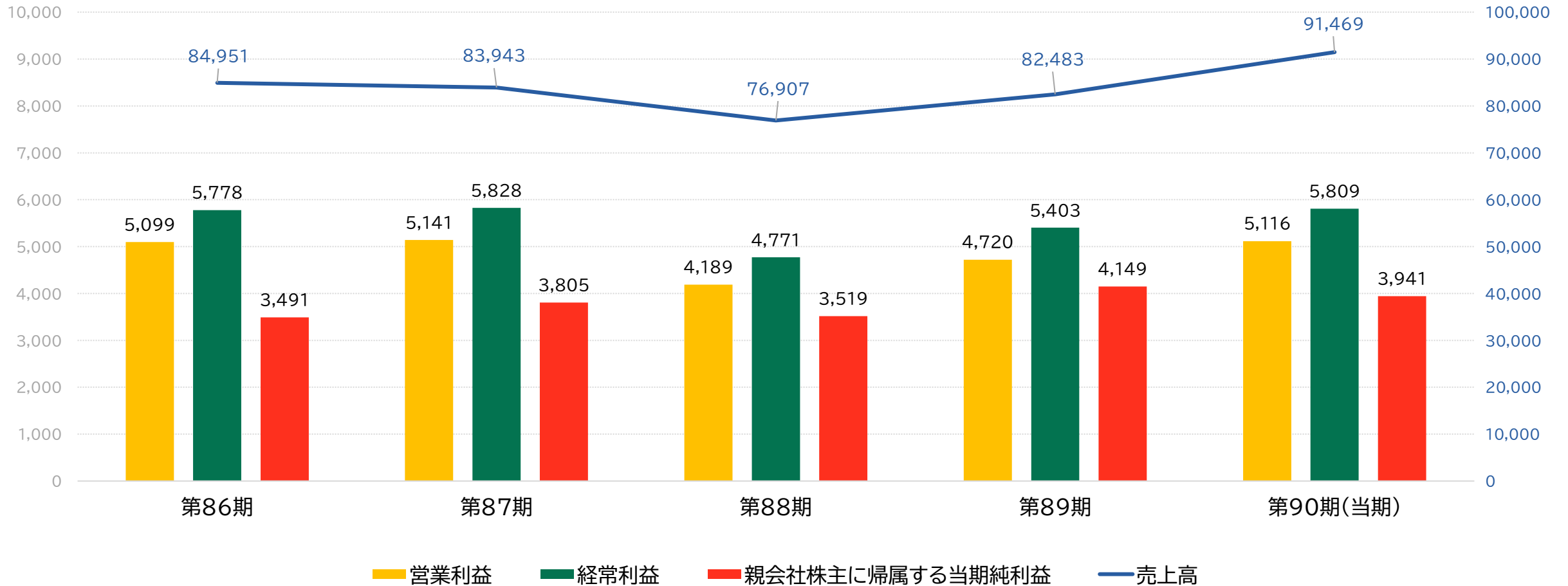
### 経常利益



### 親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位 百万円)



2023年3月期セグメント別売上高  
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第89期 2022年3月期		第90期 2023年3月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
ガス事業	60,965	73.9%	67,557	73.9%	6,591	10.8%
化成品事業	18,501	22.4%	20,658	22.6%	2,156	11.6%
その他事業	3,015	3.7%	3,253	3.5%	237	7.8%
合計	82,483	100.0%	91,469	100.0%	8,986	10.8%



2023年3月期セグメント別営業利益  
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第89期 2022年3月期		第90期 2023年3月期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
ガス事業	4,452	7.3%	5,690	8.4%	1,238	27.8%
化成品事業	1,572	8.5%	937	4.5%	△ 635	△ 40.4%
その他事業	55	1.8%	△ 31	-	△ 86	-
小計	6,079	7.3%	6,595	7.2%	515	8.4%
調整額	△ 1,359	-	△ 1,479	-	120	-
営業利益	4,720	5.7%	5,116	5.5%	395	8.3%



## 【ガス事業】

溶解アセチレン…建設・土木などの現場関係及び造船業界向けの出荷数量は減少したものの、原材料価格の高騰による価格改定により増収増益

その他工業ガス等…全般的に出荷数量は減少したが、原材料価格の高騰による価格改定やアルゴンが現場工事及びスポット需要の獲得、

エアゾールガスが新規獲得、LPガス等の石油系ガスでは輸入価格の高騰に伴う販売価格の上昇によりそれぞれ増加し増収増益

溶接溶断関連機器…設備工事や工作機械等の受注が回復し増収増益

容器…消火設備装置向け容器の需要回復と原材料価格の高騰による価格改定により増収増益

## 【化成品事業】

(接着剤)

ペガール…木工用が減少したものの、塗料用及び紙用が新製品の開発により増加

シアノン…南米向けが減少したものの、北米向け高機能品及び韓国・東南アジア向けコンシューマー用の需要が増加

ペガロック…中国向けがロックダウンの影響により減少し、また、国内向けが住宅設備関係の需要が減少

接着剤全般としては、原材料価格の高騰に伴う価格改定もあり増収

(塗料)

建築用塗料が高機能品の「ウォールバリアシリーズ」や「ビーズコートシリーズ」の伸長や塗料製品の原材料価格の高騰に伴う価格改定もあり増収

エアゾール製品は需要が回復し増収

化成品事業における営業利益は度重なる原材料価格の上昇の影響を大きく受け減益

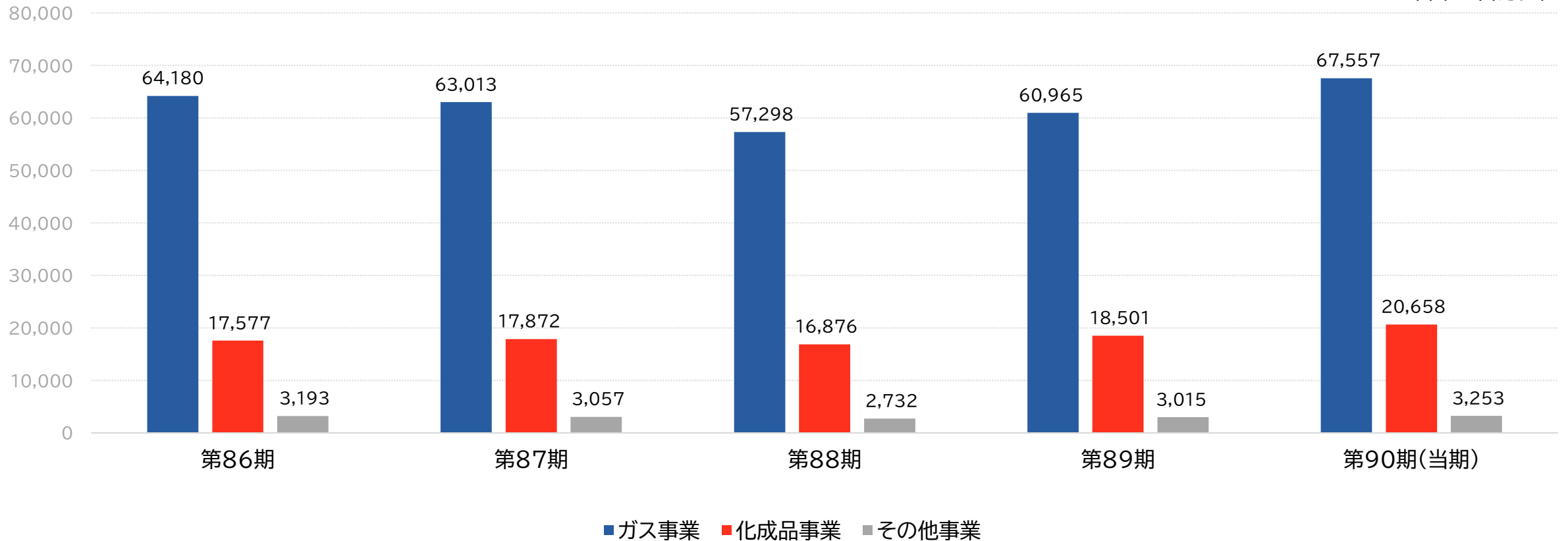
## 【その他事業】

LSIカード関連の需要が減少したものの食品添加物の需要が増加し、価格改定もあり増収



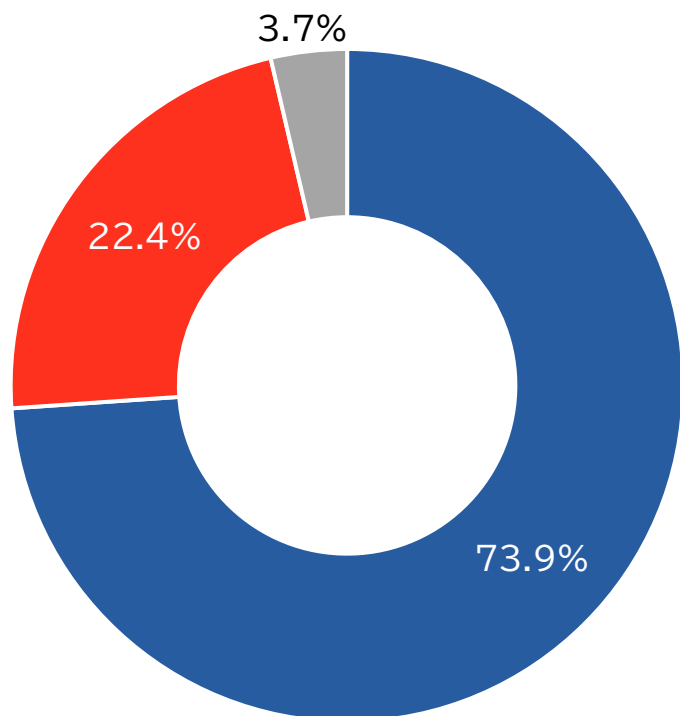
## セグメント別売上高

(単位 百万円)



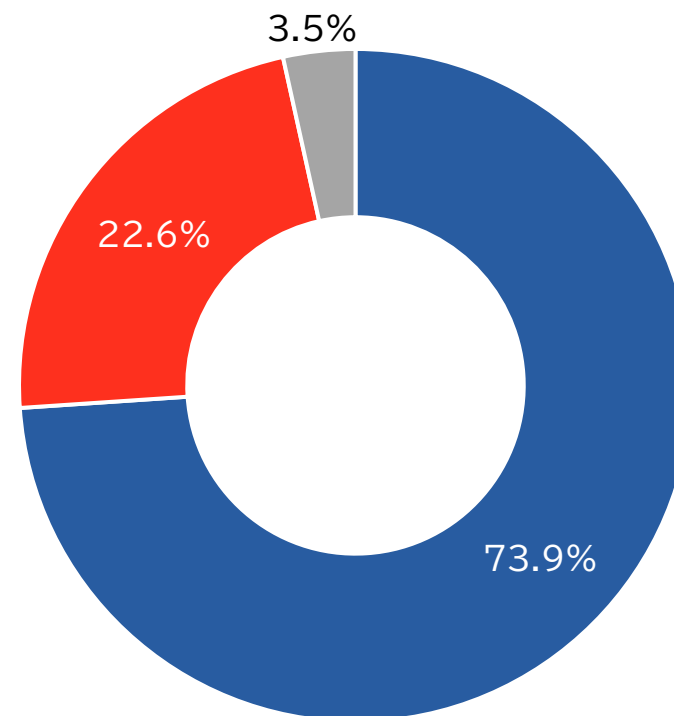


第89期 セグメント別売上高構成比



■ ガス事業 ■ 化成品事業 ■ その他事業

第90期(当期) セグメント別売上高構成比

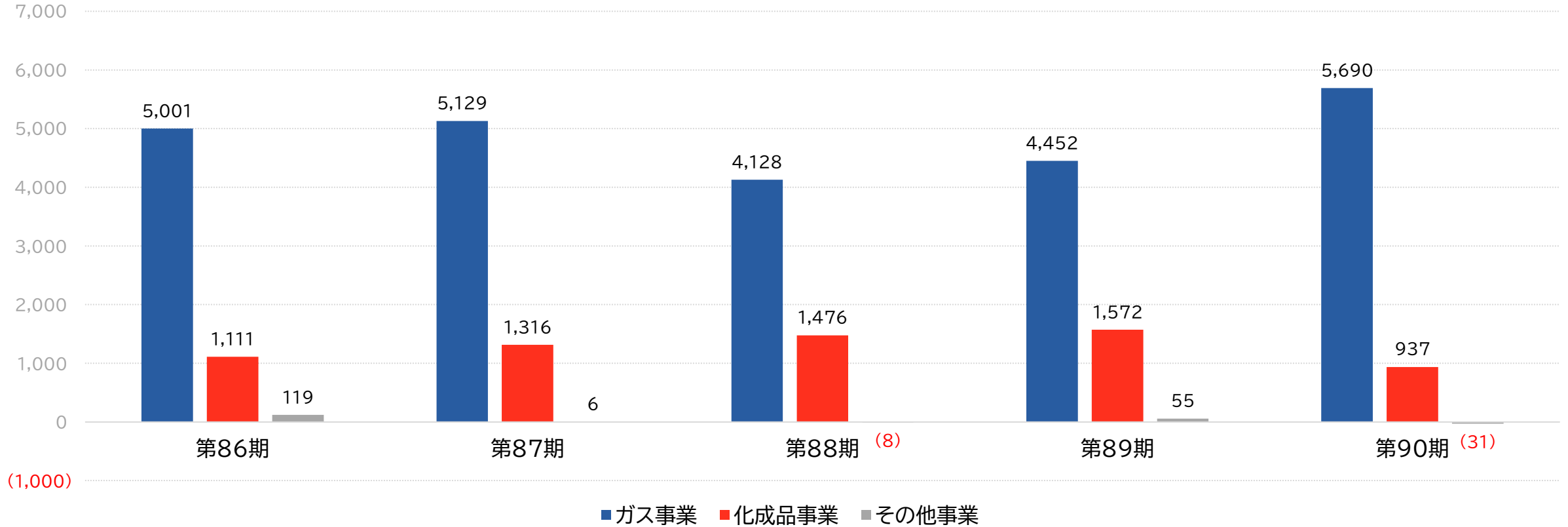


■ ガス事業 ■ 化成品事業 ■ その他事業



## セグメント別営業利益

(単位 百万円)



2024年3月期通期連結決算予想  
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第90期 2023年3月期		第91期 2024年3月期予想		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
売上高	91,469	100.0%	95,000	100.0%	3,530	3.8%
営業利益	5,116	5.5%	5,700	6.0%	583	11.4%
経常利益	5,809	6.3%	6,100	6.4%	290	5.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,941	4.3%	4,100	4.3%	158	4.0%



2023年3月期 連結貸借対照表  
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第89期 2022年3月期		第90期 2023年3月期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	98,400	100.0%	107,506	100.0%	9,105
流動資産	54,975	55.9%	59,998	55.8%	5,022
内 現金預金	23,969	24.3%	26,260	24.4%	2,290
受取手形・売掛金	21,067	21.4%	21,644	20.1%	576
電子記録債権	4,308	4.3%	5,742	5.3%	1,434
棚卸資産	5,189	5.2%	6,038	5.6%	849
固定資産	43,424	44.1%	47,508	44.2%	4,083
内 有形固定資産	31,649	32.1%	35,927	33.4%	4,278
無形固定資産	691	0.7%	593		△ 98
投資その他資産	11,083	11.3%	10,986	10.2%	△ 97

2023年3月期 連結貸借対照表  
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第89期 2022年3月期		第90期 2023年3月期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
負債の部計	32,498	33.0%	38,435	35.7%	5,937
流動負債	25,681	26.1%	28,474	26.5%	2,792
内 支払手形・買掛金	10,923	11.1%	11,294	10.5%	371
電子記録債務	7,642	7.7%	8,624	8.0%	981
短期借入金	1,305	1.3%	1,205	1.1%	△ 100
一年内返済長期借入金	10	0.0%	1,120	1.0%	1,110
賞与引当金	1,255	1.2%	1,456	1.3%	200
固定負債	6,816	6.9%	9,960	9.2%	3,144
内 長期借入金	4,634	4.7%	7,743		3,108
繰延税金負債	1,440	1.4%	1,400	1.3%	△ 39
純資産の部計	65,901	67.0%	69,070	64.3%	3,168
負債純資産計	98,400	100.0%	107,506	100.0%	9,105

## キャッシュ・フロー推移

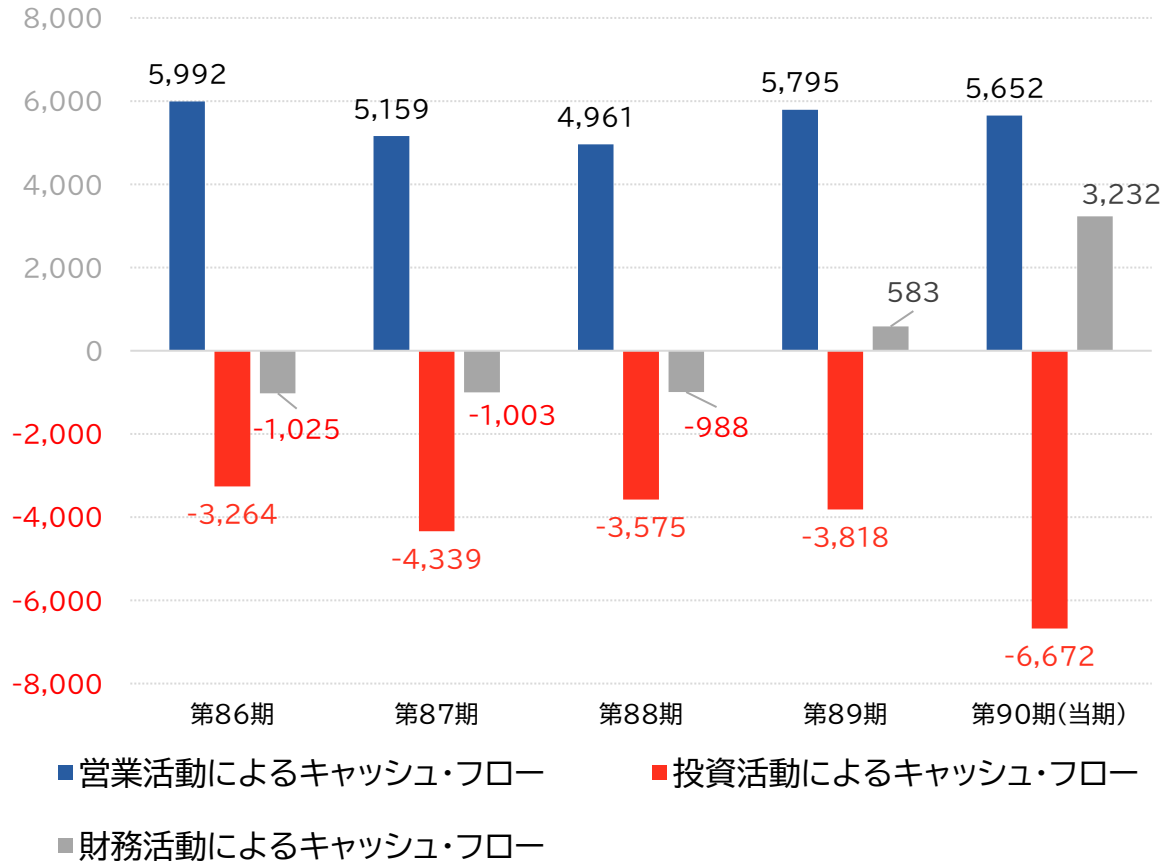
(単位 百万円)

	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,992	5,159	4,961	5,795	5,652
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,264	△ 4,339	△ 3,575	△ 3,818	△ 6,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,025	△ 1,003	△ 988	583	3,232

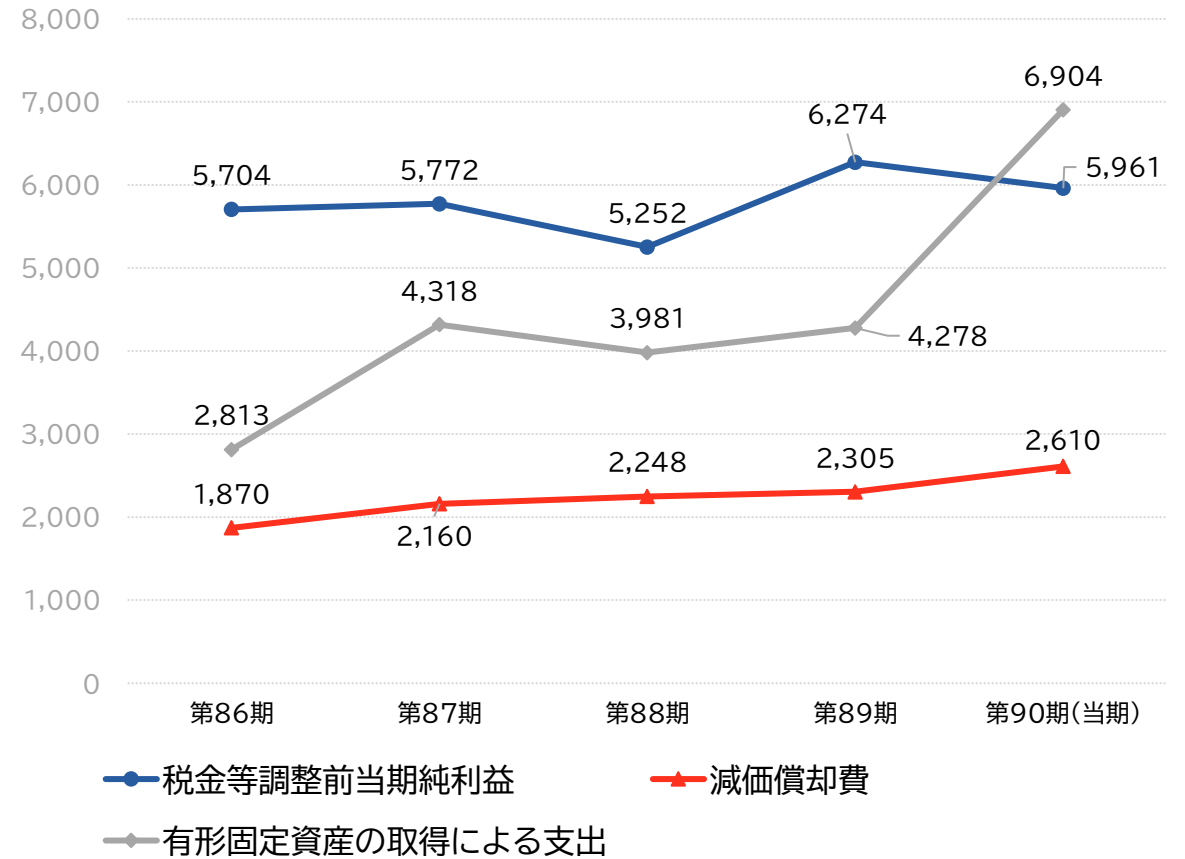
	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
税金等調整前当期純利益	5,704	5,772	5,252	6,274	5,961
減価償却費	1,870	2,160	2,248	2,305	2,610
有形固定資産の取得による支出	2,813	4,318	3,981	4,278	6,904

(単位 百万円)

### キャッシュ・フロー推移



### キャッシュ・フロー推移



中期経営計画 令和4年3月期(第89期)～令和8年3月期(第93期)

## チェンジ&チャレンジ Stage II

進化する企業 ―グローバル化への挑戦―

業績目標(連結) 最終年度目標値(令和8年3月期)

売上高	営業利益	営業利益率	戦略投資(累計)
1,000億円	70億円	7.0%	170億円

### 5つの成長戦略

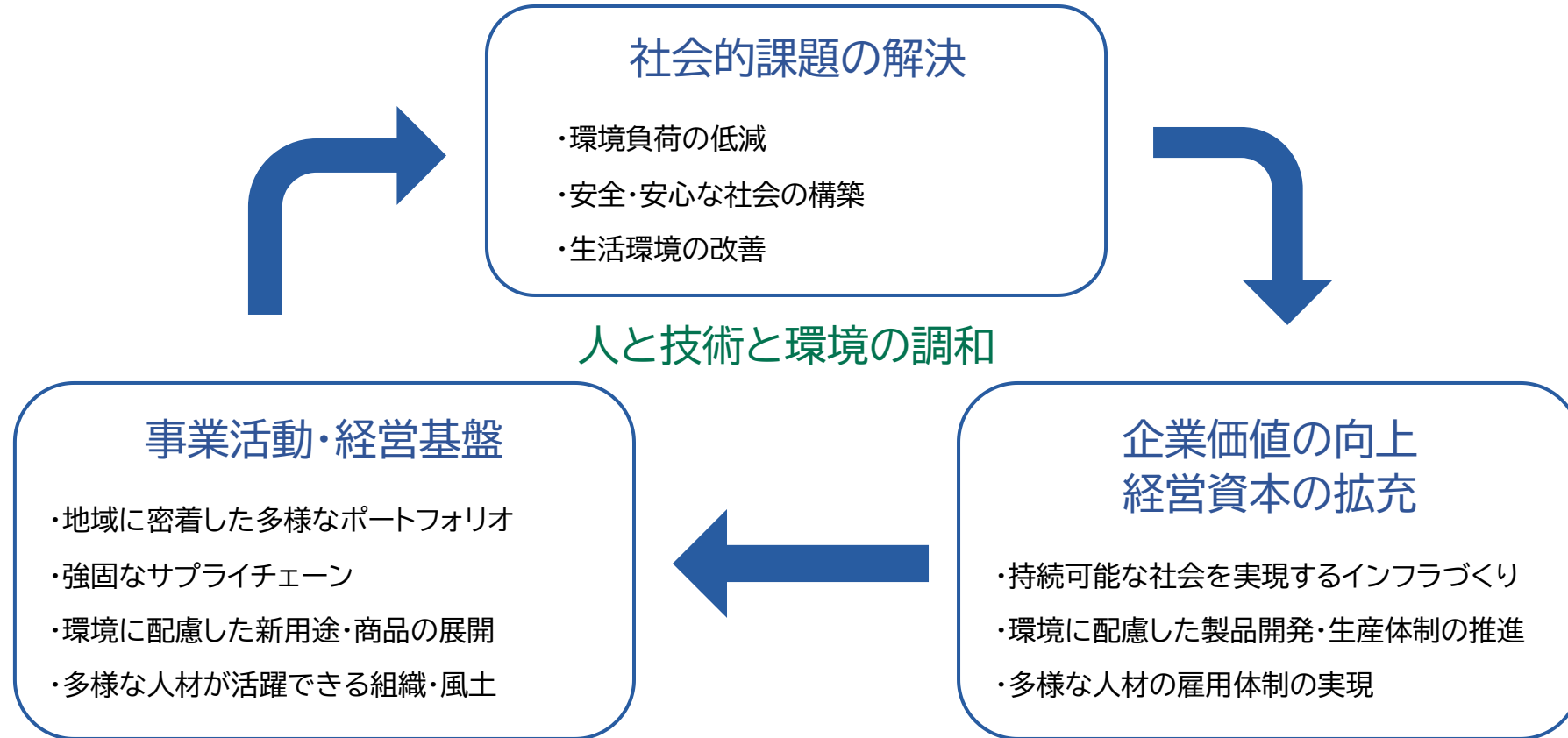
事業拡大	<ul style="list-style-type: none"><li>● 既存事業の深掘</li><li>● 新規市場の開拓</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 新商材の開発</li><li>● 事業の多角的展開</li></ul>
人材育成	<ul style="list-style-type: none"><li>● 変化する社会環境への対応</li><li>● 人材・組織の多様化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 人を活かす企業へ</li></ul>
機能整備	<ul style="list-style-type: none"><li>● システム環境の整備</li><li>● 販売体制・生産管理・管理体制の強化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 労働環境の改善</li></ul>
戦略投資	<ul style="list-style-type: none"><li>● 新規生産設備の導入</li><li>● 戦略的M&amp;A</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 新規事業の開発</li></ul>
社会調和	<ul style="list-style-type: none"><li>● 環境マネジメントの実践</li><li>● CSR活動の推進</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 法令遵守の徹底</li><li>● 職場規律の向上</li></ul>





## 価値を創造し続ける企業グループへ

当社グループは、社会的課題への積極的な対応が経営上の重要課題と認識し、全社的なサステナビリティの取り組みを推進することにより、中長期的な企業価値向上につなげてまいります。



# サステナビリティの実現に向けた取り組み

## ● ガバナンス・リスク管理体制の拡充

代表取締役社長を委員長とする「サステナビリティ推進委員会」を設置し、SDGs・気候変動等に関する対策を立案、推進

## ● 気候変動への取り組み

- ・ゼロカーボン世界のための水素蓄圧器の開発と拡販
- ・ガスの非燃焼分野への挑戦(カーボンナノチューブ、難燃剤、真空浸炭など)
- ・低炭素系ガスの供給体制構築(アンモニア、次世代冷媒ガスなど)
- ・全社的な省電力への取り組み(太陽光発電設備の導入、事業場のLED化など)
- ・物流・車両の対応(エコドライブの推進、ハイブリッド車への転換、EV化の検討)
- ・製造設備の更新(省電力化設備の導入検討)

## ● 環境にやさしい製品への取り組み

環境配慮型製品の開発・拡販(水性化製品、遮熱塗料、高耐候性塗料、制振性製品など)

## ● 地域社会への取り組み

地域密着企業として、各地の防災協議会にて活動

## ● 人材への取り組み

各種研修制度の創設、福利厚生施策の充実、女性活躍推進等の行動計画による健全で働きやすい職場環境と人材の多様化の実現





高圧ガス工業株式会社